

## 調光について

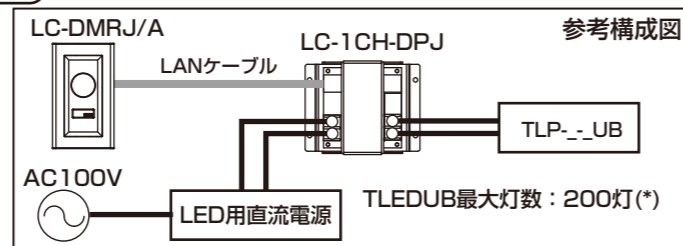
**注意** 使用する電源の種類によって、接続可能な調光器が異なります。ご使用の電源に応じた機器をご使用ください。

### ●電源にLED用直流電源を使用している場合

#### ・LED直流調光器の使用

弊社製LED直流調光器LC-DMRJ/Aを利用した2次側調光が可能です。よりスムーズな調光制御が可能です。点灯制御には、LED直流調光器および1chスレーバが必要です。

必要機器 ・LED直流調光器 1台  
・1chスレーバ 電源台数分



(\*) LED直流電源にLPS-40-08を使用する場合には、灯数が半分となります。

#### ・市販蛍光灯用インバータ調光器の使用

インバータ調光器の調光信号を弊社製調光器用の信号に変換することで使用が可能です。詳細は弊社までお問い合わせください。

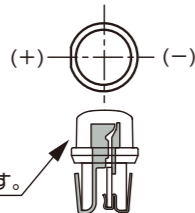
## 推奨中間ケーブルと延長距離

電源の種類	器具・ランプ	トキレスズUB
LED用直流電源		VCT2.0sq 12m
巻線トランス		-

器具と離れた電源を中間ケーブルで接続することが可能です。中間ケーブルの推奨と延長距離は表をご参照ください。延長距離は最大容量の場合の目安の距離です。電源や電線の種類、灯数によってはより延ばせる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

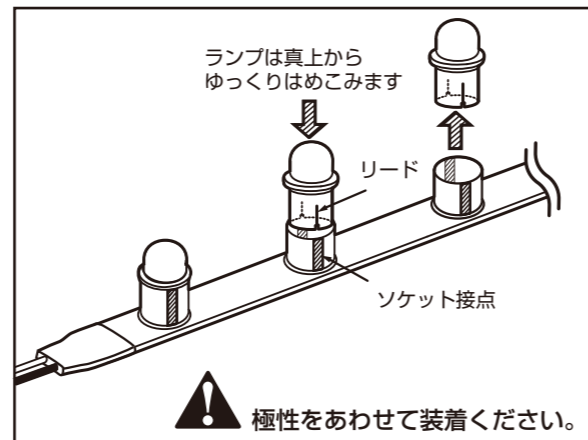
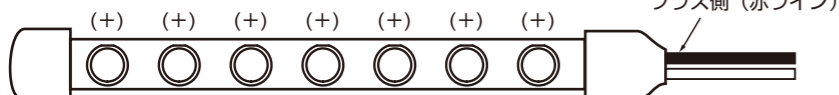
## ランプの交換について

・LEDランプには極性があります。下図のとおり、ランプ内の金具が大きい方が+となります。



ランプ内の金具が大きい方が+となります。

・極性を合わせて装着してください。



## オプション

品名	品番
TLP用エンドキャップ(10個入り)	TL-ED10
強力両面テープ(幅12mm,長さ20m)	WM-1220
取付ブラケット(20個入り)	TP-01
強力両面テープ付クリアベース	CL-B-WM-1.25m
取付ブラケット(20個入り) クリアベース専用	TP-03
交換ランプ(10個入り) 光源色 WH:ホワイト6500, IW:ウォームホワイト3000, WW:ウォームホワイト2400 受注生産品: LW:ウォームホワイト2000	TLED__UB

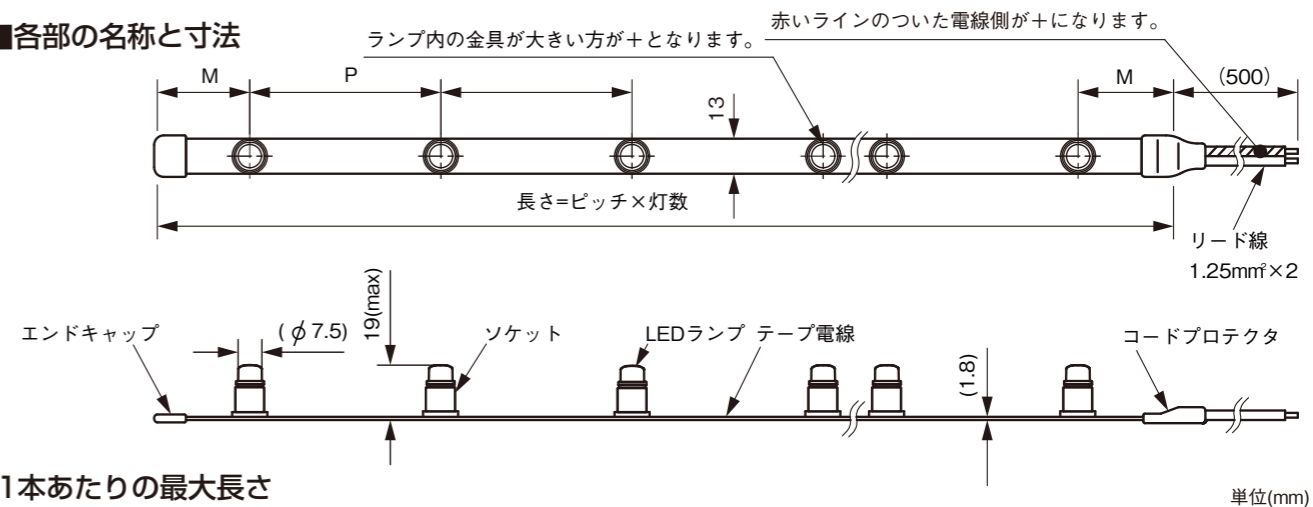
## TAPELIGHT

# TLP-\_\_-\_\_UB

## テープライト・トキレスズUB 屋内用

このたびはトキスター製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安全にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよく読み正しくお使いください。なお本取扱説明書は大切に保管してください。

### ■各部の名称と寸法



### ■1本あたりの最大長さ

品番	ランプピッチ P (mm)	M (mm)	最大長さ (m)
			TLED__UB トキレスズUB
TLP-30__UB	30±2	(25)	4.6
TLP-50__UB	50±2	(25)	6.7
TLP-80__UB	80±3	(40)	9.2
TLP-100__UB	100±4	(50)	10.7
TLP-150__UB	150±5	(75)	13.8

重量 約70g/m  
材質 ランプソケット: PC

エンドキャップ: PVC

### ■ご使用になる前に

- ・ご注文内容と外箱に添付される出荷案内書の明細に間違いがないことをご確認ください。実際の製品の種類ならびに数量が正しいことをご確認ください。
- ・出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封時に万が一製品が破損していた場合は、速やかに販売店または弊社までお知らせください。なお、ご連絡の際は出荷案内書をお手元にご用意ください。
- ・本製品の長さは、端部(入力ケーブル側)に所定電圧と共に表示してあります。
- ・本製品は最大長さの範囲内でご使用ください。(「■1本あたりの最大長さ」をご参照ください。)
- ・灯具の取り付け、及び配線工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および、本説明書にしたがってください。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。)

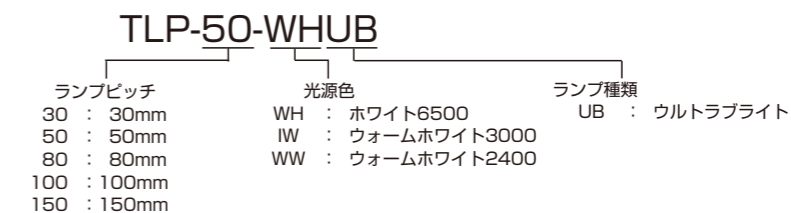
### ■使用上の注意事項

- ・本製品は低電圧電源を定格としております。故障や破損等のおそれがありますので必ず弊社指定の電源をご使用ください。
- ・LEDは発光色や明るさにバラツキがでる場合がありますのでご了承ください。
- ・機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。

- ・本製品は次のような環境下では使用できません。
  - ・周囲温度が0~40度を超える場所
  - ・粉塵が多い場所
  - ・振動が多い場所
  - ・可燃性ガス、腐食性ガス等が発生する場所
  - ・浴室等、高温高湿になる場所
  - ・水のかかる場所
- ※環境における判断が困難な場合は弊社までお問い合わせください。

### ■品番表示について

テープライト・トキレスズUB  
屋内専用



## ■ランプの仕様について

品番	TLED-__UB (テークライト・トキレズUB)
定格	DC8V 50mA 0.4W
指向特性	全方位型
光源色	WH: ホワイト6500、IW: ウォームホワイト3000、WW: ウォームホワイト2400

## ■施工方法について

**注意** ・本製品はDC8V電源で点灯します。必ず指定の電源をご使用ください。  
 ・電源を切った状態で作業を行ってください。

### 電源との接続について

- ・圧着など、接続を確実に行ってください。
- ・電源と灯具間の延長は、電圧降下を配慮して電気容量を確保した電線をご使用ください。

### 灯具の切断について

- ・ニッパや工業鉋などで簡単に切断することができます。切断後は絶縁の処理を確実に行ってください。

### 灯具の連結について

- ・灯具の連結は、「一本あたりの最大長さ」の範囲内でのみ可能です。
- ・連結の際、灯具と灯具の間を別の電線で接続する場合は、電圧降下を配慮し、十分な電気容量を確保した電線をご使用ください。

- 1 取付け箇所の下地をきれいにした上で両面テープを貼り、離型紙の上から圧力をかけ離型紙をはがしてください。
- 2 灯具を両面テープからはみ出さないように注意して、十分に圧力をかけながら貼付けます。
- 3 恒久的に設置される場合は、両面テープと取付具の併用を推奨します。なお、取付具の固定間隔は施工条件に合わせてご使用ください。  
 (●取付パーツの推奨固定間隔を参照) 下地によって釘やネジが使用できない場合は、シーリング用シリコン(プラスチック用)または接着剤(プラスチック用)を使用して固定してください。

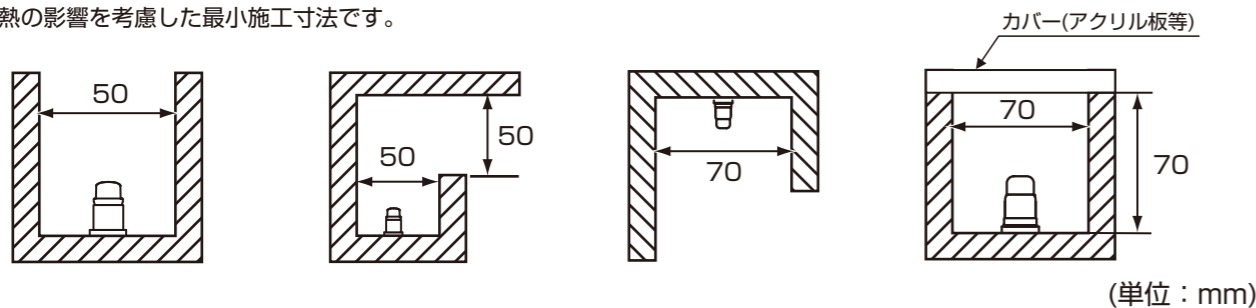
### ●取付パーツの推奨固定間隔(強力両面テープとの併用による)

- 平置き: 固定間隔1m~
- 壁付け: 固定間隔0.3~0.5m
- 天付け: 固定間隔0.3~0.5m
- ※壁付けと天付けの場合、取付パーツと強力両面テープの併用による取付を推奨します。

### ●狭い環境における温度上昇について

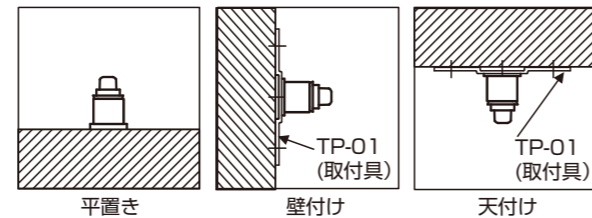
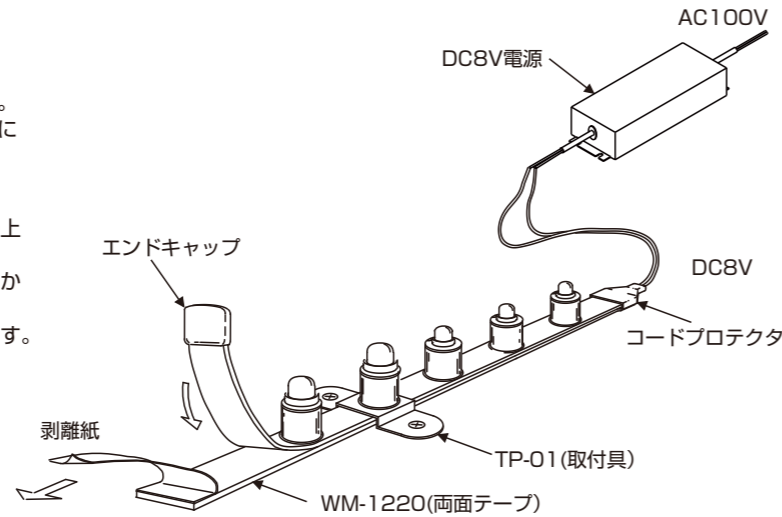
トキレズUBは高輝度のLED灯具のため、従来LEDテープライトと比べ大きな熱量が発生します。そのため、ミゾなどの狭い環境下では周囲温度を大きく上昇させ、弊社規定の40℃を超えるおそれがあります。このような環境への設置の際にはファンなどによる強制換気手段を設けるなど、周囲温度を下げる手段を設けてください。

以下は発熱の影響を考慮した最小施工寸法です。



## ⚠️ 施工に関するご注意

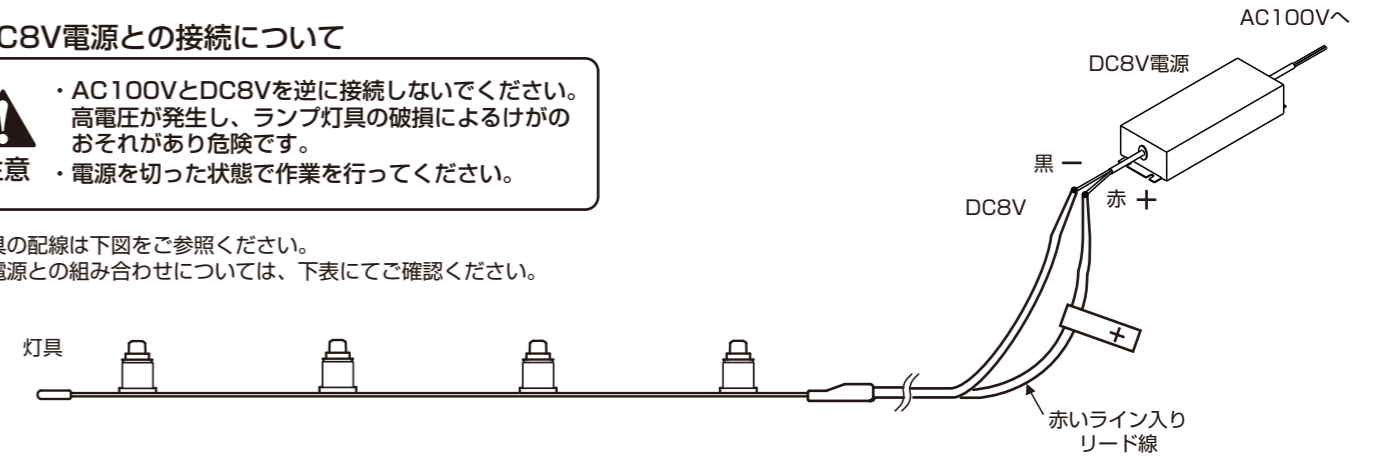
- ・最大長さを超えての使用は絶対にお止めください。灯具の発熱や破損焼損等の事故に至る可能性があり大変危険です。
- ・LEDランプは極性がありますので、必ず極性を確認のうえ結線を行ってください。



## ■DC8V電源との接続について

**注意** ・AC100VとDC8Vを逆に接続しないでください。高電圧が発生し、ランプ灯具の破損によるけがのおそれがあります。  
 ・電源を切った状態で作業を行ってください。

- ・灯具の配線は下図をご参照ください。
- ・各電源との組み合わせについては、下表にてご確認ください。



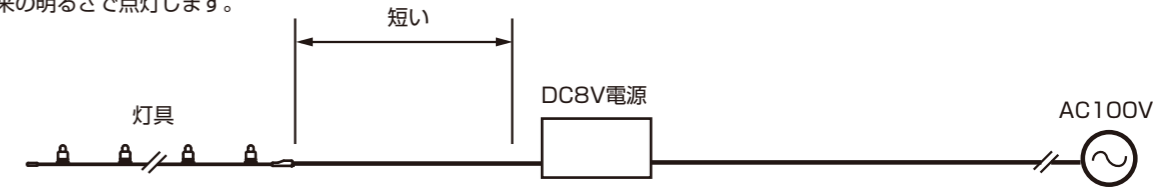
	品番	出力定格	接続可能灯数	調光器対応※
			TLED-__UB	
LED用直流電源	LPS-40-08_	DC8V 40W	100灯	○
	LPS-80-08_	DC8V 80W	200灯	○

※○印はLED直流調光器に対応しています。「調光について」をご参照ください。

## ■電圧降下について

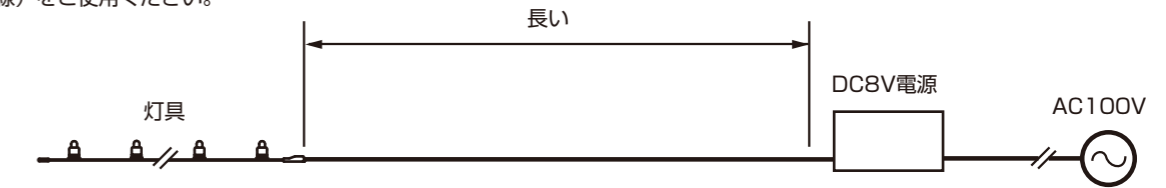
### DC8V電源と灯具の距離が近い設置 (弊社推奨)

- ・電線の電圧降下が少なく、本来の明るさで点灯します。



### DC8V電源と灯具の距離が遠い設置

- ・電線の電圧降下の影響により本来の明るさで点灯しません。やむを得ない場合、電圧降下の影響を最小限に押さえるため出力側(DC8V)は電線容量の大きな電線(抵抗値の低い電線)をご使用ください。



## ■複数本を1台のDC8V電源につなぐ方法

- ・圧着端子を使用して下図のように接続してください。
- ・灯具は接続可能灯数の範囲内でDC8V電源に接続してください。「DC8V電源との接続について」をご参照ください。
- ・図中A部には灯具の本数分の電流が流れることとなりますので十分な電気容量を確保した電線をご使用ください。

